

世界8番目の不思議。

誰が、なぜ、何のために地上絵を描いたのか。
世界中の研究者たちが最新の研究成果をもつて
挑む世界初の展覧会。黒い瞳をもつ1300年
前の子供のミイラを初公開。その瞳が語るナス
カ人の素顔とは。千数百年前に思いを馳せ想像
力を膨らませれば、あなたの中に新たな説が生
まれるかもしれない。

世界遺産

ナスカ展

地上絵の創造者たち

Nasca

Wonder of the World
Messages Etched on the Desert Floor

2007年8月4日(土)―9月24日(月・祝)

午前10時―午後6時 ※入場は午後5時30分まで

休館日：月曜日（ただし祝日のとき翌日休）

入場料：一般：1,300円（1,100円）大高生：900円（700円）中小生：500円（400円）

※（ ）内は前売料金 ※20名以上の団体は2割引

※前売券は、電子チケットぴあ（Pコード687-371）、ローソンチケット（Lコード55491）ほか京阪神主要プレイガイドで販売

主催：京都府、京都文化博物館、毎日新聞社、毎日放送、京都新聞社

後援：外務省、ペルー共和国大使館、京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会、
京都商工会議所、京都府観光連盟、京都市観光協会、歴史街道推進協議会、
NHK京都放送局、KBS京都、エフエム京都

協力：王子製紙、東京海上日動、凸版印刷、日本通運、日本ヒューレット・パカード、
AIR FRANCE KLM CARGO



成功させよう 平成23年国民文化祭 京都開催



京都文化博物館

〒604-8183 京都市中京区三条高倉

URL www.bunpaku.or.jp TEL.075-222-0888

世界遺産

ナスカ展

地上絵の創造者たち



①ナスカ後期のこどものミイラ

ナスカ文化は紀元前後から7世紀に現在のペルー共和国の南海岸地方に広く栄えました。「ナスカの地上絵」として世界中に知られるインヘニオ大地をキャンバスに描かれた数々の巨大図像もまた、このナスカ文化の栄えた頃に作られたと言われています。

ナスカの地上絵とともに、ナスカ文化そのものも多くの謎に包まれています。不思議な図像の描かれた多彩色の土器や、精巧な技術とさまざまな色を使って織り上げた織物、外科手術跡が残るミイラなどが、遺跡から多数出土しています。いにしへのナスカの人々の生活とその思想はどのようなものだったのでしょうか？本展では、最新の研究成果にもとづき、日本でたいへん人気の高いナスカ文化の謎に迫ります。



②首級をかたどった双胴壺



③ビーズのネックレス



⑥パラカスの人物をかたどった壺



⑦黄金の旗印または頭飾り



⑧ナスカの首級



④ハチドリを描いた壺



⑤ビーナツのに入った容器を持つサルをかたどった壺



⑨パラカスの墓から出土したマント

①②④⑤⑦⑧⑨：ペルー文化庁・ペルー国立考古学人類学歴史学博物館蔵 ③⑥：ペルー文化庁・アドルフ・ジェンキス イカ地方博物館蔵

Nasca, Wonder of the World Messages Etched on the Desert Floor

関連イベント

記念講演会と座談会

「南米古代アンデス文明とナスカ」

講演：藤井龍彦氏(国立民族学博物館名誉教授)

発表：馬瀬智光氏(京都市文化財保護課文化財保護技師)

座談会：藤井・馬瀬両氏に展覧会担当の南博史(当館主任学芸員)が加わって、参加者からの質問をもとにナスカ文化を分かり易く読み解いてみたいと思います。

日時：8月11日(土)午後1時半～3時半(開場午後1時)

会場：別館ホール

※往復はがきに「記念講演会と座談会」希望、住所/氏名/連絡先を明記(返信面にも)の上、ナスカ展講演会係まで。1枚で2名まで。定員200名。無料。満員になり次第締め切ります。

記念コンサート

「瀬木貴将 アンデスの風 サンボニーヤとケーナ」

日時：9月1日(土)午後6時～8時(開場午後6時)

会場：別館ホール

※往復はがきに「記念コンサート」希望、住所/氏名/連絡先を明記(返信面にも)の上、ナスカ展コンサート係まで。1枚で2名まで。定員200名。無料。満員になり次第締め切ります。

カフェ

京都文化博物館 ろうじ店舗「カフェコロラド」特別メニュー

ペルー高地産の熟度の高い豆を選りすぐった高品質コーヒー

“ナスカ・モカフラッペ”と“ナスカ・クリームコーヒーゼリー”

本展にちなんだ特別メニューは、ワールドコーヒー直営のカフェコロラド10店舗でもお楽しみいただけます！詳しくは<http://www.world-coffee.co.jp>



VRコーナー

幅10mの巨大スクリーン！

「バーチャルで飛ぶ！ナスカの地上絵」

最先端技術、巨大スクリーンで体験する、ナスカでも体験できないナスカ遊覧飛行



©TOPPAN/TBS 2006

[交通案内]

- 地下鉄[烏丸御池]下車、⑤番出口から三条通を東へ、徒歩3分
- 阪急[烏丸駅]下車、⑧番出口から高倉通を北へ、徒歩7分
- 京阪[三条駅]下車、⑥番出口から三条通を西へ、徒歩15分
- JR・近鉄[京都駅]から地下鉄へ
- 市バス[堺町御池]下車、徒歩2分



次回予告

トルコ・イスタンブール歴史紀行
「トプカプ宮殿の至宝展」
～オスマン帝国と時代を彩った女性たち～

10月6日(土)
▼
12月2日(日)

アジア・アフリカ・ヨーロッパにまたがり、600年におよぶ繁栄を続けたオスマン帝国。その帝国に君臨したスルタンたちの居城、トプ

カプ宮殿に伝えられた豪華な調度や装飾品、陶磁器コレクションなどを通して、ハレムの宮廷文化や王朝の栄光の歴史を紹介します。

THE MUSEUM OF KYOTO 京都文化博物館
〒604-8183 京都市中京区三条高倉
TEL.075-222-0888 FAX.075-222-0889
URL <http://www.bunpaku.or.jp>